



2022年5月30日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学 産学連携機構

東北大学発ベンチャー起業支援プログラムの採択決定 新興感染症の新しい予防法・治療法の開発など新たに5件を採択

【発表のポイント】

- ・ベンチャー起業支援プログラムとして、学生からの申請1件を含む5件の事業化支援案件を採択
- ・今後、事業化資金を支援するほか、関連機関によるメンタリング、マッチングイベントへの参加支援を行う

【概要】

国立大学法人東北大学では、東北大学発ベンチャー100社創出を目指し、研究成果を活用したベンチャー企業創出への支援に力を入れております。

具体的には、事業化の意志を持つ研究者を対象に社会的インパクトのある研究成果の事業化・実用化を支援する東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム(以下『BIP』)を実施しています。

この度、大学院学生にも間口を広げた令和4年度第1回学内公募に係る審査の結果、学生からの申請1件を含む5件を採択いたしました。

BIPは、平成25年7月開始以降、これまで79件を支援しております。そのうち25件がベンチャー企業の設立に繋がっていることから、引き続き、持続可能で心豊かな社会の創造に貢献できる技術などを活用したビジネスの創出を目指し、活動を進めてまいります。

【問合せ先】

国立大学法人東北大学 産学連携機構 スタートアップ事業化センター
石井 紳一、宇佐見 晃、池内 泰大

Tel : 022-752-2320

E-mail : info.innovation@ml.tohoku.ac.jp

URL : <https://startup.tohoku.ac.jp/>

(別紙)

令和4年度第1回東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム (BIP) の採択内容

所属部局	実施代表者	BIP 実施内容
学際科学フロンティア 研究所	奥村 正樹 准教授	新興感染症に対峙する選択的ジスルフィド結合切断の開発事業
病院	八幡 祥生 講師	「治らないを治す」新規抗炎症療法の社会実装に向けたスタートアップ創出
農学研究科	此木 敬一 准教授	新規下痢性貝毒定量法の確立
医学系研究科	下川 大輝 (博士課程学生)	AILE (アイル) ~離れていても繋がっている新たな家族のカタチで目指すフレイル予防~
サイバーサイエンス センター	小松 一彦 准教授	量子コンピューティングを用いたシェアエコノミーのための資源配分の事業化検証

事業期間：令和4年6月1日～令和5年3月31日